

# みなみかぜ

No. 593 2025.8.1

編集 黒石・厚南・西宇部人権学習会  
みなみかぜの集い

発行 宇部市隣保館厚南会館

平和な社会の実現をめざして

宇部市立西宇部小学校 6年 岡村 旬

人権を守ることと平和を守ること。この二つは、切っても切り離せないのではないのでしょうか。平和な社会でなければ、みんなの人権は守られない。同時に、お互いの命をそして人としての幸せに生きる権利を大切にすることが、平和につながると思うのです。

僕は修学旅行で平和について学ぶため、初めて広島を訪れました。1日目の平和学習で、原爆資料館を訪れたときのことです。長さ3メートル、重さ4トン、真っ黒な原子爆弾を目の当たりにしました。「これが原子爆弾なのか。」「たった一つの爆弾でたくさんの方が死んだのか。」当時の広島市の人口は、約35万人。そのうち約14万人が命を落としました。原子爆弾が落とされる瞬間の映像は、とても衝撃でした。一瞬で多くの人々の命を奪い、人々を苦しめる戦争が許せない気持ちになりました。

今も世界では戦争をしている国があります。僕は広島で「戦争は大切な家族や友人をうばい、あたりまえの毎日がなくなる。」ということ学びました。戦争を乗り越え、争いのない日本に生まれた僕はすごく幸せです。一方で、争いのある国に生まれた子どももいます。食べるものや住む家も奪われて、家族との幸せな日常もない人たちが、今この世界にいるのです。しかし、僕たちはこの戦争の悲惨さを知っているだけで何もできていません。

修学旅行後、学んだことを5年生に伝える学習をしました。僕は「平和資料館で学んだことを伝えたい。」と思い、発表することにしました。どうすれば5年生に伝わるか話し合い、スライドや原稿を作りました。5年生を前にして話すのは、とても緊張しましたが、原爆の怖さを伝えたい一心で頑張りました。すると、うなずいたり質問してくれたり、5年生は真剣に聞いてくれました。気持ちが伝わったとほっとすると同時に、僕にもできることが見つかった気がしました。僕にできること。それは広島で学んだことを周りの人に伝えることです。しかし、伝えるだけでは、平和な社会の実現は難しいと思います。僕にできること。それは、僕自身が人を大切にすることです。人を大切にするために、僕が日頃から心がけていることが三つあります。

まず「ありがとう」「大丈夫？」のような相手が温かい気持ちになるふわふわ言葉を使うことです。僕は友達とサッカーをしてよく遊びます。遠くにけたボールを友達が取ってきてくれたら、必ずありがとうと伝えます。小さなことでも、ありがとうと伝えることでお互いが温かい気持ちになるからです。

次に、友達と仲良く過ごすことです。友達と言い争いをして喧嘩になったことがありました。でも、自分のいけなかったことを認めて謝ったことで、すぐに仲直りできました。それ以来、悪いなと思ったら謝ることや友達と仲よくすることで、みんなと平和に楽しく過ごせています。

もう一つは、相手の気持ちを考えた行動をすることです。6年生になり、学校のリーダーとして動くことがたくさんありました。縦割り班そうじでは班長を務めました。1年生から5年生のお世話をするのは大変でしたが、相手の気持ちを考えることを学びました。1年生がほうきのはき方が分からずに困っていた時、1年生でも分かるように教えてあげ、はけるようになりました。相手の気持ちを考え接することで、班のみんなが協力して掃除ができました。これらはみんなの人権を大切にすることにつながり、身近な平和につながると思います。一人ひとりがお互いの人権を尊重し、平和な社会や世界を創ることを意識することが、平和につながるのではないのでしょうか。

今回、修学旅行で観光に来た多くの海外の方に出会いました。海外の方の中にも平和記念資料館を訪れ、原爆の恐ろしさや悲惨さを理解したいという人がたくさんいることも知りました。平和な社会を実現するために、唯一の被爆国としての日本の役割はとても大きいと感じました。だからこそ、まず、日本に住む僕たちが身近な人と平和をつかっていきましょう。それがやがて世界平和になると信じています。僕の話が身近な誰かとの平和につながるといいなと思います。

【学校名、学年は、令和6年度における学校、学年です。】



### 【みなみかぜの集い（黒石・厚南・西宇部人権学習会）開催】〈申込不要、無料〉

- 日時 令和7年8月27日(水) 18:30~20:00 ※どなたでも参加できます。
- 会場 西宇部ふれあいセンター 2階 世代交流ホール
- 内容 講演 「看取りの人権」  
講師 波乗りクリニック 院長 小早川 節

### 【巡回職業相談 ～就職活動に関する個別相談～】 (申込必要〈随時〉、無料)

- 申込 ☎31-0164 部門コード 44# ハローワーク宇部 専門援助部門
- 会場 隣保館厚南会館
- 日時 申込時に設定された日時にお越しください。